

大町小学校コミュニティ・スクールだより

令和3年12月3日

令和3年度、大町小学校は「西条市コミュニティ・スクールモデル校」に指定されました。学校・保護者・地域が共に大町小学校の子どもたちを育てていくことを目標に、第1回学校運営協議会では、テーマを「あいさつができる子」としました。

大町小学校区では、従来より地域の方々や保護者の方々が、「あいさつ運動」に取り組んでいただいています。日々、危険個所での見守り等により、子どもたちは安全に登下校をしています。大町小学校の通学路には「あいさつ街道」があり、開校140周年記念としていたるところに「あいさつ標語」が掲示されています。

しかし、子供たちのあいさつの声が小さい等、課題があがっていました。

そこで、大町小学校PTA育成部の方々が呼びかけてくださり、児童会活動で行っている毎週水曜日の「あいさつ運動」に合わせて、保護者の方々も校門で子どもたちを迎えてくれています。

地域の方より

11月上旬のことでした。大町小学校の子どもたちの「善行」について地域の方より連絡がありました。

校区にある公園の近くに居住しているその方のおうちに、子ども達が訪問し「ゴミ袋ありますか？」と尋ねゴミ袋を渡すと、公園に落ちていたゴミや瓶のかけらを拾い綺麗にしたそうです。自分たちが使う公園が汚れていたから掃除をしたという行為に感銘を受けたそうです。さっそく、全校集会でこの子たちの善行を紹介し、学校だよりでも紹介しました。そして、さらにうれしいことに、何人もが善行を行っているという報告が担任からありました。

大町小学校の校訓「積善」は、着実に身に付いていることに喜びを感じました。

【大町小学校長寿命化改築工事について】

大町小学校は、令和4年度9月から、長寿命化改築工事が始まります。2つの校舎がありますが、長寿命化改築工事は、南校舎です。工事中は、仮設校舎で学習することになります。

仮設校舎が設置されると、運動場の約半分のスペースをとります。今後、子どもたちの学校生活に極力支障がないように、現在、検討中です。

P T A活動に感謝！！

令和3年度第2学期には、様々な学校行事がありました。5月に予定していた「運動会」を9月に延期しての実施。8月に予定していた「5年生自然の家体験活動」を11月に延期しての実施。そして、10月に予定していた「6年生の修学旅行」も11月に実施。予定通りの期日で実施した「学習発表会・文化祭」も参観の保護者の人数制限やバザー・作品展示の中止。

新型コロナウイルス感染症対策をとりながらの実施でしたが、大町小学校のP T A会長をはじめ役員の方々の献身的な活動に感謝しています。ある役員の方が、「学校行事は子どもたちにとって非常に大事なものです。中止ではなくいろいろと工夫して子どもたちががんばることができる場がとても大切ですね。」と、おっしゃっていました。

各学年の親子活動も様々に工夫をしていただき実施しています。全ては子どもたちの笑顔のために。学校は、教職員だけではなく保護者や地域の方々のご理解とご協力がなければ成り立たないことを実感しています。

地域、保護者、学校が、「子どもたちの笑顔のために」。

これこそが、コミュニティ・スクールの一番の目的だと思います。

